

ARTS for HOPE アーツラアート

宮城チーム活動報告書 2013年6月8日
東松島市 グリーンタウンやもと応急仮設住宅
ひまわり集会所

今日は、梅雨を楽しく過ごそうということで、透明なビニール傘に絵を描いたり、テープを貼ったりしてアートしちゃおうというワークショップです。

開始時刻より早くやって来たお母さんは、なんとポケモンのキャラクターがたくさんプリントされたレジャーシートをご持参。席に着くやいなや透明傘をそのうえに開いて、マジックペンで写し絵を開始しました。準備万端のスタートで、みんなもびっくりです。もちろん黒くラインを描く作業が終わったら、色塗りです。キャラクターの面の間には、虹色カラーの面もでき、子どもたちも納得の仕上がりとなりました。

ビニールテープの色を選びながら、模様を決め、貼り始めたのは大人のグループ。なかには、ビニールテープを丸や魚のかたちに切り抜いた方もいらっしゃいましたが、他の方達は、短く切った形をデザイン麗しく画面構成。持っているだけで気持ちがルンルンとなりそうなお洒落な透明傘ができました。

お兄ちゃんと弟の2人組は、以前、ひまわり集会所で行ったワークショップでも天才的な作品をつくっていたのですが、今回も、お兄ちゃんは、傘を真っ黒、青と、黙々と塗りつぶしてゆく斬新な手法。弟くんは、たくさんの明るい色を塗り分けた後、線で描いた動物を描き、最後には、わざとボスカを傘に落として、それを両手でグリグリと回転させ色を塗る方法を見つけご満悦。しまいには、お兄ちゃんと一緒にドロッピングをはじめたので、室内が汚れる危険性が出て来たので、技法の実験はここまでで終了になりました。なかなか乾かない傘を仲良く表で干して、見事な芸術的雨傘が誕生したのでした。

はじめから参加していたのに、なかなか描きだせなかった女の子も、自分が描いた動物を拡大コピーしてもらい、写し絵の要領で作品をなんとか完成させることができました。雨の日もこのカラフル傘で、心が明るくなるといいですね。

